

うらやす浦話

その5>>> 当代島って、島？

浦安の北西部に当代島という地名がある。西側は旧江戸川に面しているが、三方は陸地に囲まれていて島の体裁をなしていない。何で当代島というのであろうか。浦安に初めて引っ越してきた人にとっては、妙見島を当代島と混同することもある。妙見島は確かに島であるが、ごく小さな島で、浦安市ではなく江戸川区に属している。

言い伝えによると、当代島のあたりは昔海中にあったが、江戸川の上流から流れてくる土砂が堆積して陸地となり、鎌倉時代に落武者であった田中十兵衛という人がここを開墾し住み着き、やがて武蔵の国側から下総側へ野良仕事に来ていた農民たちが次第に定住し始め、村を作ったようである。それから人々がこの土地を当代(現代という意味)にできた島であることから、当代島と名付けたといわれている。

明治11年に近くの欠真間村と新井村との三村連合で役場を設置したが、明治22年に三村連合が解体し、当代島村は堀江、猫実の各村と合併して浦安村となった。そして、村は町となり、市となり今日の発展を見るにいたっている。

考えてみると浦安市の大半は当代島と同じに、海中より出現し、発達して出来てきた「まち」である。多くの新しい高層住宅に住む住民、ディズニーに来る世界各国からのビジター、大規模な鉄鋼団地への車の出入りなどを見ても本当に現代的な「まち」である。浦安市こそ現代島(当代島)といってもいいのではなかろうかと思えてくる。

★ふれあいた場★

「入って安心、入って楽しいみんなの自治会」
自治会連合会のキャッチフレーズです。皆さんも覚えてね！

上野菊良自治会連合会会長よりご挨拶

昨年5月に会長となり、無我夢中で1年間走り続けました。浦安市では初めての「帰宅困難者訓練」では、多くの市民とともに日比谷公園から新浦安駅まで歩きました。実際に歩かなければ判らない問題が見えました。4年に1度の浦安伝統の「三社祭り」にも参加させていただきました。市民の熱気を肌で感じることができました。花火大会では、市民のみなさんのマナーの良さに感謝いたしました。浦安120年記念の連合会主催の納涼盆踊り大会では橋幸夫さんをゲストに迎えてひと際華やかとなり、市民みんなの輪(和)で踊りました。浦安を本拠地にしているフットサルチーム「バルドラール浦安」の応援で、舞浜の体育館で市民とともに熱く燃えました。今年はきつとやってくれるでしょう。

そして、各自治会の祭り、餅つき大会、防犯パトロール、防災訓練にも積極的に回らせていただきました。私たち自治会のエネルギー活動にあらためて吃驚！です。今日の浦安は、『市民力のあるまち・浦安』『元気なまち・浦安』であり、それを支えているのが『自治会』だと実感した1年でした。

広報委員大募集！

いっしょに「うみかぜ」をつくりませんか？自治会連合会では、広報委員を大募集しています。市内の自治会に加入している方なら、経験は問いません。委員の主な活動内容は、月1回の会議(夜間)と、自治会等への取材です。取材等を通じて、さまざまな方とお知り合いになれる特典(?)もついています。

詳しくは、自治会連合会事務局(047-351-1111 市役所地域ネットワーク課内)までお問合せください。

編集後記

副会長・会長を19年つとめたコープ野村浦安自治会から2年前に堀江5丁目へと転居し、自治会活動は班長・役員として原点から再スタートしました。住居は変わっても自治会活動は変わらず、地域のコミュニケーション、すなわち地域の輪と住民の和が大切だと思っております。

また、広報誌「うみかぜ」の発行時から試行錯誤で取材・写真撮影等に取り組みました。第9号まで発行出来ましたのも各自治会、及び有能なスタッフの協力の賜物と思っております。

東奔西走し、次はあなたの自治会へ、スタッフと共に「自治会だより」の取材に伺いますのでよろしくお願い申し上げます。

金本年夫(堀江5丁目自治会)

自治会に関する看板・プレート

アルミサイン

立看板

旗ビプレート

Tシャツ

空き集ひつたり
に注意
いつも用心!
被害防止。
猫実東自治会
浦安警察署

夜間路上禁煙
浦安市
猫実東自治会

タオル

各種看板

文字の付く物なら
なんでも相談

(有)浦安工芸社
TEL 047-353-0728
FAX 047-352-6972

株式会社リエイが提供する

介護から快護へ

グループホーム

訪問介護

ケアプラン作成

介護付有料老人ホーム

通所介護

介護相談

癒しの浦安
ふじみ館

浦安
きたさかえ館

浦安
いまがわ館

新浦安駅前
在宅介護支援センター

0120-658-378

老後ハッピー
みんなハッピー

株式会社リエイ
コミュニケーション24事業部

浦安市自治会連合会だより

発行日 平成21年6月25日発行
発行元 浦安市自治会連合会
編集 浦安市自治会連合会広報委員会

http://www.urayasu-jichikai.net

入って安心、入って楽しい、みんなの自治会 自治会に加入しましょう！

裏方で活躍する自治会員「青べか物語ハイキング」で見る

2007年から毎年行われている「青べか物語ハイキング」が、3回目を迎える今年は3月28日に開催され、市内や近隣から約2千人のイベント参加者がありました。この時期としては肌寒く、満開の桜を期待した向きにはやや期待外れでしたが「小説に出てくる風景」を訪ね、10キロのウォークを楽しみました。浦安市で行われる様々なイベントは、自治会員が裏で支えています。その一端を「青べか物語ハイキング」で見ました。

明海大学、ぶらり浦安ガイド、浦安市赤十字奉仕団などの方たちと一緒に14自治会から147人が参加。コースの誘導やお茶のサービスなどに活躍しました。「地域のために」と頑張る自治会員ですが、昨年夏の納涼花火大会には各自治会に3名が割り当られ、約400人が立入禁止区域の警備などにあたりました。秋の防災訓練でも約400人が仮設トイレの設置や初期消火訓練に参加。今年の東京ベイ浦安シティマラソンでは、各自治会2名、約150人がコース整理や給水所の担当をしました。そのほかゴミゼロ運動でも、各自治会が歩道のゴミ拾いなどに参加しました。

堀江中央自治会では麦茶のサービス

猫四名物「たまごフライ」の屋台も出た

フラワー通りで参加者に説明